



No.92

発行所 (公財)神戸学生青年センター

理事長 保田 茂

館長 飛田 雄一

〒657-0064 神戸市灘区山田町3丁目1-1  
TEL(078)851-2760 FAX(078)821-5878  
Yamada-cho 3-1-1, Nada-ku  
Kobe, 657-0064 Japan

E-mail info@ksyc.jp

URL http://ksyc.jp



## SCM現場研修と関わらせていただいて

関西労働者伝道委員会 専任者

大谷 隆夫

関西労働者伝道委員会の専任者として、釜ヶ崎を中心とした働きを始めたのが、1992年ですが、その時から、釜ヶ崎の現場スタッフとして、SCM現場研修のお手伝いを続けています。SCM現場研修以外にも、釜ヶ崎キリスト教協友会主催の「夏期セミナー」や「越冬セミナー」のお手伝いも続けて来たのですが、すでに、「夏期セミナー」や「越冬セミナー」は行われなくなったので、最近の10年間、釜ヶ崎の現場研修で、継続してお手伝いしているのは、SCM現場研修だけということになります。

\*

釜ヶ崎に関わらず、どこの現場でも共通した課題は、現場での活動は長く続けて行けば行くほど、どうしてもマンネリズム(形式主義)に陥りがちになるということではないでしょうか。例えば、野宿を余儀なくされている状況などは、現場で日常的に接していると、あまり問題に感じないように思いついていたりするのですが、SCM現場研修生でないと語れない、野宿という状況に対する純粋な言葉を聞く時や、野宿を余儀なくされている当事者の生き様に改めて出会う時に、そういった意識を常に問い直されるわけです。こういった現場の活動内容を絶えず問い直す場、自分自身が現場と関わる姿勢を絶えず問い直す場が、SCM現場研修であるということを、改めて痛感しています。SCM現場研修と関わるようになった最初の頃は、現場研修に時間を割くよりは、現場での活動にもっと時間を割きたいと思った事もあり

ましたが、今は、関西労働者伝道委員会の専任者として釜ヶ崎を中心とした働きを続けて行く上で、SCM現場研修との関わりは、必要不可欠のものとなっていると言っても過言ではありません。

\*

考えて見れば、現場研修というものは、それを行ったからと言って、現場の状況が急激に改善されるというような、特効薬のようなものではなく、現場を改善して行く草花を咲かせるための、種をまく作業のようなものだと思います。そういった意味では、地道で気長な取り組みと言えます。まいた種が、いつ草花に成り変わるのかは定かではありません。しかしながら、大事な事は、まいた種がいつかは草花に成り変わるということを感じつつ、とにかく続けて行くという事だと思います。これからも、釜ヶ崎での働きを続けて行く限り、SCM現場研修に関わらせていただけたらと思っています。



第38回SCM現場研修(2016.3)「感想文集」ができています(A4、23頁)。石田あや(神戸女学院大学)、齊藤朋恵(立命館大学)、小川すみれ(北星学園大学)、澤田和奈(関西学院大学)、大下優奈(関西学院大学)、谷垣萌(関西学院大学)、金大賢(関西学院大学)、清水晃平(立命館大学)、鍋谷美子(スタッフ、神戸YWCA夜回り準備会)、バナジー サラフィーナ(スタッフ、関西学院大学)それに写真帖。希望者には無料でお送りします。SCM協力委員会(神戸学生青年センター内)までお申し込みください。

### 高作先生と学ぶ会

高作正博さんは、憲法が専門の関西大学の教授で、新聞等でも積極的に発言をされています。「思想犯」取締りの危険は回避されるか―「共謀罪」から「テロ等組織犯罪準備罪」へ?―(9月)、安倍政権と改憲論の問題性―辺野古・高江・普天間をつなぐ立憲主義の回路―(10月)、「国民統合」の再検討―「制度」と「人権」の均衡を回復する―(11月)、民主主義と代表制―「不信の時代」の政治をどう生きるか―(12月)と充実した勉強会が続いています。



高作正博さん 9.10

### 土曜ランチサロン

毎月第3土曜11時から開催しています。参加費100円(学生無料)です。参加者同士の交流もできます。楽しいお話満載です。ぜひお越し下さい。お話しただきたる方も引き続き募集しています。



マラバンディさん 9.17 フィリップ・キンさん 10.15 玉川侑香さん 11.19

### 日本語サロンボランティア勉強会

兵庫県国際交流協会の日本語講師辻村文子先生にお越しいただき、「中上級者のコミュニケーション力を伸ばす実践的な指導」を学びました。現在日本語サロンでは約40組のペアが活動中です。この中の3名の学生さんたちにご協力いただいて模擬授業を体験しました。



授業風景 11.7

### 林賢宜さんの韓国料理教室

林賢宜さんの料理教室の日はお昼ごろになるといい香りがただよってきて、とても食欲をそそられます。1月はリクエストの多かったカクトゥギ(大根キムチ)を、4月はキムパップを作ります。みなさんのご参加お待ちしております。



韓国料理 3品 9.3

### 秋のマフィン祭り

乳製品・卵をつかわないマフィン作り講座を開催しました。講師は「むすび食堂」の近藤貴水さん。参加者のみなさんで中にいれる具材を決め、美味しいマフィンができました。焼きあがった後はマクロビोटニックのお話を聞きながら楽しいティータイムとなりました。



近藤貴水さんみなさん 10.24

### 韓国語手話講座

アンダンテ・サンヨンさんによる講座。「あなたの両手とからだで顔で、韓国語手話を覚えませんか?」がキャッチフレーズだ。韓国生まれサンヨンさんは、聾の兄弟の「通訳」もしていた。日本で聾のコリアンのことが常に気になっているという。日本ではセンターだけという講座、継続しています。

### 「在日朝鮮人とハンセン病問題」

兵庫在日外国人入居協会のセミナーが、センターも後援して開かれました。講師は、金貴粉さん。国立ハンセン病資料館で学芸員として働かれています。ハンセン病のことを体系的にお話してくださいました。在日総合雑誌『抗路』に関連の文章を書かれています。



金貴粉さん 10.1

#### 宿泊に...

1泊お1人様  
**3,240円**より  
グループなら  
**2,700円**より

宿泊・会議室ともに、ご予約は12カ月前より承ります  
料金は税込。( )内の金額は学生料金です。単位:円  
キャンセルの場合は1週間前より20%、前日当日は80%ちょうだいします

■**宿泊料金(税込)** 定員42名 チェックイン:18:00-22:30  
チェックアウト:9:00

部屋名	定員/広さ	利用人数による一人あたりの宿泊料金(単位:円)		
和室A	8名 12畳 20㎡	2-3人 4,320 (3,780)	4-6人 3,780 (3,240)	7-8人 3,240 (2,700)
	和室B/C	各3名 7.5畳 12㎡	1人 4,320 (3,780)	2人 3,780 (3,240)
和室D	12名 17.5畳 30㎡	3-6人 4,320 (3,780)	7-9人 3,780 (3,240)	10-12人 3,240 (2,700)
	ベッドルーム(8室)	各2名 4㎡	1人 3,240 (2,700)	2人 2,700 (2,160)

(就学前のお子さま) 引率の大人一人につき一人無料  
※ただし布団を使われるお子様は1,080円/人、2人目からは小学生料金(小学生のお子さま) 大人料金の半額(中学生以上のお子さま) 学生料金

#### 会議に...

ゼミ・会議・講演会に

多目的ホール、会議室5室、和室4室

就学前のお子さまは、引率の大人一人につき一人無料  
二人目からは学生料金をちょうだいします

■**会場使用料(税込)**  
営業目的の会場使用は一般料金の倍額

部屋名	広さ	900-1200	1300-1700	1800-2200
ホール	120㎡	7,236 (6,156)	8,208 (7,236)	8,208 (7,236)
会議室A 会議室D スタジオ	40㎡ 30㎡ 20㎡	3,348 (2,916)	3,888 (3,348)	3,888 (3,348)
サロン室	33㎡	3,348 (2,916)	3,888 (3,348)	3,888 (3,348)
会議室C	15㎡	2,916 (2,376)	3,348 (2,916)	3,348 (2,916)
和室A 和室D	12畳 17.5畳	3,348 (2,916)	3,888 (3,348)	この時間は利用できません
和室B/C	7.5畳	2,916 (2,376)	3,348 (2,916)	この時間は利用できません

●営業目的の会場使用は、10割増となります。  
●ピアノ使用は1口1,080円(スタジオ)、3,240円(ホール)

#### ご予約は... ☎078-851-2760

●阪急六甲より徒歩2分  
●JR六甲道より徒歩10分  
●新幹線神戸よりタクシー15分

### 現代キリスト教セミナー

不定期に開催しているセミナーです。「エキュメニカル運動との出会いーアジアで女性キリスト者が『神学する』ことをめぐってー」をテーマに藤原佐和子さん(東北学院大学文学部専任講師)から、講演を聞きました。学生センターのセミナーには初登場の若い研究者です。アメリカ南長老教会と日本キリスト教団を母体に設立されたセンターは、1面のSCM現場研修にもあるように、キリスト教を背景にした諸活動にもかかわっています。

もうひとつ、有田憲一郎さんを講師に「信頼とはなにか?」をテーマに開催。脳性麻痺の有田さんを関西学院大学のジェフリー・メンセンエディック准教授が毎年この時期に関西学院大学に講演に招いている。ジェフリーさんは元仙台学生センタースタッフで飛田とは古くからの元同業者つながり。今回、センター管理人の大森照輝が関学で有田さんの授業を受けたことをきっかけに実現した。ワークショップもあり、わいわいがやがやの楽しいセミナーでした。



藤原佐和子さん 10.8 有田憲一郎さん 11.25

### 食料環境セミナー

9月は菊池誠先生より「科学とニセ科学、マイナスイオンから水素水まで」というテーマで、最近話題になっている水素水を中心に、ニセ科学の実例を説明していただきました。菊池先生は「この水を飲んだら健康になります、長生きします」とか、水ごときに期待するものとしては大きすぎませんか? 普段飲む水が体を劇的に変えてしまうようなものだったら、かえって困ります。簡単に手に入る、安価なものにとどつもない効果が、というのはどちらかというと、そうだったらいいのになという期待でとどめるべきではありませんか。」等々分かりやすく説明していただきました。

10月は、増田大成先生より「限界集落の再生の取り組みについて-宍粟市一宮町千町-」というテーマで、都市への人口流出の勢いが止まらず、限界集落が増え続けている今日、宍粟市一宮町を中心に、農村と都市の人的、文化的交流の促進事業・安全な農産物づくりの推進事業などをおこし、千町を通した観点から日本の食・農・村の問題に向かい合い、限界集落再生の実践に取り組んでこられたお話を伺いました。

11月は、日鷹一雅先生より「日本型アグロエコロジーをどう考えるか?-Agroecologyと歩んだ三十三年間から」というテーマでお話を伺いました。経済発展優先で進み続けた社会情勢により農業においても工業型農業が推進されてきました。このような状況を克服するための動きとして、食・農を守り里山・里海の生態系保全をめざすアグロエコロジー運動が生まれたことを学びました。日本のアグロエコロジーとして、「農業の生態学」とは一次生産の基盤であり、「たべものの生態学」とは食を基本とし、「農山漁村の生態学」とはムラをテリトリーとし、存地に潜む技能を研究し、持続的な暮らしに活かす総合科学であることを学びました。



菊池誠さん 9.28 増田大成さん 10.26 日鷹一雅さん 11.30

### 農塾第21期

今回21期目を迎えた農塾では、9月23日に今年百姓6年目の太田光宣さんと自然栽培で頑張っている新規就農者たちをたずねました。先に、太田さんの農場を訪問し、今年の稲作の状況聞き、原木椎茸栽培の現場を案内していただきました。その後、「奥丹波里山工房」に場所を移し、奥丹波の里山で農産物の加工に取り組んでいる岸下正純さんと自然栽培で作物をつくっている「うむ農園」の高橋麻美さんからも新規就農者としての農村生活の楽しさや農業の大切さについてお話を伺いました。



## 定期利用

### グループ・教室のご案内

- ◆六甲トレーニングサロン……………  
月曜日・前9～12:00  
前田先生 0797-35-5588
- ◆からむい会(絵更紗)……………  
第1・3月曜、第2・4木曜・後1～5:00  
藤村先生 0797-31-1798
- ◆すぎなコーラス……………  
月曜日・前10～12:00  
連絡先・八尾 078-851-2485
- ◆神戸女声合唱団……………  
金曜日・前10～12:00  
連絡先・岡 邦子 078-291-0855
- ◆創作アップリケ……………  
第2・4月・金曜日・前10～12:00  
柏原先生 078-821-4632
- ◆ノイエカンマーコール(混声コーラス)……  
土曜日・後6～9:00  
連絡先・池田 078-936-0123
- ◆ヨガ体操……………  
火曜日・前9:30～12:00  
廣瀬先生 078-851-8851
- ◆アトリエ太陽の子(児童絵画)……………  
木曜日・後1～5:00  
中嶋先生 078-858-7301
- ◆六甲ボーカル……………  
第1・3木曜日・前10～12:00  
池本先生 078-861-8724
- ◆ごうべこーる恵(コーラス)……………  
火曜日・前10～12:00  
連絡先・田附 0798-26-2169
- ◆ステンドグラス・アトリエとも……………  
第2・4木曜・後1～5:00  
幸坂先生 078-582-0644
- ◆全珠連会員・熊内そらぼん六甲教室……  
火曜・後3～9:00、土曜・後1～4:00  
奥野先生 078-241-1095
- ◆テコンドー……………  
毎週金曜日・後 6～9:00  
連絡先・妹尾 090-9846-8241
- ◆稽議会空手道……………  
毎週月曜日・後4～10:00  
連絡先・藤本 078-842-5669
- ◆すずめの学校(ニューヨークタイムズ紙を読む会)…  
第2・4水曜日 前9:00～12:00  
連絡先・前田 078-802-4068
- ◆前田書道会……………  
火曜日・前9～後5:00  
連絡先・前田先生 078-385-1650
- ◆音楽の社(リトミックピアノ教室)……………  
土曜日・前9～後5:00  
連絡先・桂先生 078-891-3419
- ◆公文六甲書写教室……………  
日曜日・前9～後2:00  
登城先生 090-3992-2360
- ◆Rokko kids English Club……………  
木・金 幼稚園クラス・親子クラス  
LaurenceDrew先生  
連絡先・山本 070-5509-4403

お問い合わせやお申込は、各グループ・教室に直接ご連絡ください。

※当センターへの寄附金は、①所得控除または②税額控除が受けることができます。賛助会費、六甲奨学基金募金の両方に適用されます。詳しくはセンターにお問い合わせください。

(公財)神戸学生青年センター賛助金

2016.9.1~11.30(敬称略・単位円)

Table of donors and amounts for the center's fund, including names like 島田誠, 飛田みえ子, 天野純代, etc.

Table of donors and amounts for the center's fund, including names like 三宅洋介, 小川雅由, 辻建, etc.

賛助金ご協力をお願い

●賛助会費: 一口 A3,000 B5,000 C10,000
※いずれも一口を単位としますが、何口でも結構です。
※送金方法
郵便振替 01160-6-1083 公益財団法人 神戸学生青年センター
備考欄に「賛助金」とお書きください。
銀行振込 三井住友銀行 六甲支店 0779663
公益財団法人 神戸学生青年センター 賛助金

六甲奨学基金

2016.9.1~11.30(敬称略・単位円)

Table of donors and amounts for the scholarship fund, including names like 高本桂子, 飛田みえ子, 谷井尚子, etc.

六甲奨学基金ご協力をお願い

●賛助会費: 一口 A3,000 B5,000 C10,000
※いずれも一口を単位としますが、何口でも結構です。
※送金方法
郵便振替 01160-6-1083 公益財団法人 神戸学生青年センター
備考欄に「奨学金」とお書きください。
銀行振込 三井住友銀行 六甲支店 0779651
公益財団法人 神戸学生青年センター 六甲奨学基金

セミナーの記録

2016.9.1~11.30

食料環境セミナー
473回9月28日「科学とニセ科学、マイナスイオンから水素水まで」菊池誠さん
474回10月26日「限界集落の再生の取り組みについて」一宮町一宮町 千町一 増田大成さん
475回11月30日「日本型アグロエコロジーをどう考えるか?」Agroecologyと歩んだ三十三年間から 日鷹一雅さん
朝鮮語・韓国語講座
初級 毎週水曜日 朴玲実さん
中級 毎週火曜日 張京花さん
上級 毎週木曜日 安在善さん
韓国語手話講座
10月17日~12月19日
アンダンテ・サンヨンさん

林賢宜さんの韓国料理教室
9月3日(キュウリの水キムチ・鶏肉と野菜の煮込み)
10月1日(豚肉と酢漬大根の和え物・あさり入りほうれん草の味噌汁)
11月5日(牛肉と4種の野菜の串焼き・牛肉入り大根のスープ)
現代キリスト教セミナー
10月8日「エキュメニカル運動との出会いーアジアで女性キリスト者が『神学する』ことをめぐってー」藤原佐和子さん
11月25日「信頼とはなにか?」有田憲一郎さん
農塾
9月23日「農場見学」太田光宣さん・高橋麻美さん・岸下正純さん

六甲奨学基金
日本語サロン 毎週月・土曜日
土曜ランチサロン
9月17日「インドの歩き方」マラ・パンディさん
10月15日「バリの歩き方〜クールジャパン」フィリップ・キンさん
11月19日「インドネシア・アンボン島第2次世界大戦中の父の足跡をたずねて」玉川侑香さん
その他のセミナー・行事
9月10日高作先生と学ぶ会「『思想犯』取締りの危険は回避されるかー『共謀罪』から『テロ等組織犯罪準備罪』へ?」一高作正博さん(共催)
10月1日兵庫在日外国人入国協会「在日朝鮮人とハンセン病問題」金貴粉

さん(後援)
10月2日第59回ちいさなコンサート(後援)
10月13日NPO法人汎太平洋フォーラム「竹島問題と日韓両国の市民社会」アレクサンダー・ブフさん(共催)
10月15日~23日多賀健太郎展vol.8
10月24日「秋のマフィン祭り」近藤貴水さん
10月22日高作先生と学ぶ会「安倍政権と改憲論の問題性ー辺野古・高江・普天間をつなぐ立憲主義の回路ー」高作正博さん(共催)
11月7日兵庫県国際交流協会日本語学習支援アドバイザー派遣事業「中上級者のコミュニケーション力を伸ばす実践的な指導」辻村文子さん
11月12日高作先生と学ぶ会「『国民統合』の再検討ー『制度』と『人権』の均衡を回復するー」高作正博さん(共催)
11月26日求める会収穫感謝祭

朝鮮語・韓国語講座
今期の朝鮮語・韓国語講座が10月からスタートしております。火曜日の中級クラスを張先生、水曜日の初級クラスを朴先生、木曜日の上級クラスを安先生、いずれも夜7時~9時まで授業を行っております。金曜日の昼会話クラスは林先生が担当しています。各クラスともに少人数のためいつでも見学が可能です。家族のように温かな雰囲気の中で楽しく勉強しているセンターの朝鮮語・韓国語講座に参加してみませんか?2017年4月から、久しぶり入門クラスの開講も予定しております。皆様のご参加お待ちしております。

多賀健太郎絵画展Vol.8
8回目となる絵画展。ロビーの真ん中では多賀さんの製作も続きます。
多賀健太郎絵画展 10.15~23

